

# 平成 30 年度 理科年間授業計画 [6年]

教科書：東京書籍

月	単元・教材	時数	単元の目標
4	地球と私たちの暮らし ・地球と私たちの暮らし	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●たくさんの生き物がすむ地球の自然環境に興味をもち、人が地球から受けている恵みと地球の変化による人の暮らしへの影響、そして人の暮らしによる地球への影響について、自分なりの考えをもつことができる。</li> <li>●人の暮らしが環境とどのように関わり合っているかに興味をもち、空気や水との関わりを中心に考えていくことができる。</li> </ul>
	1 物の燃え方と空気  ・物が燃え続けるには ・物を燃やすはたらきのある気体 ・空気の変化	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>●物（植物体）を燃え続けさせるにはどうしたらよいかに興味をもち、物が燃えるのに必要な物や物が燃えた後の空気の変化を、見通しをもって調べることができる。</li> <li>●空気中の酸素には物を燃やすはたらきがあり、物が燃えると空気中の酸素の一部が使われて二酸化炭素ができることを捉え、物の燃焼と空気の性質や組成の変化を関係付け、物の質的变化について推論しながら捉えることができる。</li> </ul>
5	2 動物のからだのはたらき・人のからだのつくり  ・消化のはたらき ・呼吸のはたらき ・血液のはたらき	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>●人やほかの動物が生きていくためには何が必要かに興味をもち、だ液によるでんぷんの変化や、吐き出した空気と吸う空気の成分の違い、拍動数と脈拍数との関係などを調べ、消化、呼吸、血液循環に関わる体内の各器官のつくりとはたらきについて捉えることができる。</li> <li>●それらの器官が体内のどの部分にあるかを、資料などを活用して調べ、それぞれの名称と位置を捉えることができるようにする。</li> </ul>
6	3 植物のからだのはたらき  ・植物の水の通り道 ・植物と日光とのかかわり	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>●植物の体内における水の行方に興味をもち、植物に着色した水を吸わせて調べ、植物の体内には水の通り道があり、根から吸い上げられた水は、主に葉から水蒸気として排出されることを捉えることができる。</li> <li>●植物にとって日光はどんなはたらきをしているかに興味をもち、日光に当てた葉と当てなかった葉を調べ、植物の葉に日光が当たるとでんぷんができることを捉えることができる。</li> </ul>
	学びをつなごう①	1	●植物のつくりとはたらきについて、これまでに学習したことをまとめることができる。
7	4 生き物の暮らしと環境 ・食べ物とおした生き物のかかわり ・生き物と空気とのかかわり ・生き物と水とのかかわり	6	●生き物と食べ物、空気、水とのかかわりに興味をもち、これまでの学習や生活経験などを想起しながら、人や動物の食べ物の元は植物であり、生き物どうしは「食べる」「食べられる」という関係でつながっていること、空気中の酸素は植物が出していること、水は生き物にとって不可欠な物であることを、実験したり資料で調べたりして知り、生き物は互いに関わり合って生きていることを捉えることができる。
	学びをつなごう②	1	●水の循環について、これまでに学習したことをまとめることができる。
	わたしの研究	1	●研究のテーマと方法やまとめ方について考え、計画を立てることができる。
8 9	わたしの研究	1	●研究の結果を発表することができる。
	5 太陽と月の形 ・太陽と月のちがい ・月の形の見え方	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●太陽と月の表面の様子や月の形が日によって変わって見えることに興味をもち、太陽と月の表面の様子を調べるとともに、月の位置や形を観察して記録し、月の位置と太陽の位置とを関係付けて考え、月の形の見え方は、太陽と月の位置関係によって変わることを推論することができる。</li> <li>●これらの活動を通して、太陽や月に対する豊かな心情をもつことができるようにする。</li> </ul>
	6 大地のつくり ・大地のつくり ・大地のでき方 ・地層ができるしくみ	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>●太陽と月の表面の様子や月の形が日によって変わって見えることに興味をもち、太陽と月の表面の様子を調べるとともに、月の位置や形を観察して記録し、月の位置と太陽の位置とを関係付けて考え、月の形の見え方は、太陽と月の位置関係によって変わることを推論することができる。</li> <li>●これらの活動を通して、太陽や月に対する豊かな心情をもつことができる。</li> </ul>

9	7 変わり続ける大地 ・地震や火山の噴火と大地の変化 ・私たちの暮らしと災害	4	●大地の変化に興味をもち、過去に起きた地震や火山の噴火について、資料などを基に調べ、大地は地震や火山の噴火によって変化することを捉えるとともに、そこに見られる自然の力の大きさを感じることができる。 ●地震や火山の噴火による災害やそれらに対する防災・減災のための取り組みについて、教科書や地域にある資料などを調べ、災害に対する備えや情報活用の重要性に気づき、自ら行動しようとするすることができる。
10	学びをつなごう③	1	●地層のでき方についてまとめることができる。
11	8 てこのはたらき ・てこのはたらき ・てこが水平につき合うとき ・てこを利用した道具	10	●てこの仕組みに興味をもち、おもりを持ち上げて手応えの大きさを調べ、てこを傾けるはたらきは、作用点の位置や力点の位置によって変わることを捉えることができる。 ●実験用てこで、てこが水平につき合うときの左右のおもりの重さと支点からの距離を調べ、てこが水平につき合うときの決まりを発見するとともに、てこを利用した道具の仕組みや使い方を考え、身の回りのさまざまな道具でてこが利用されていることを捉えることができる。
12	9 水溶液の性質とはたらき ・水溶液にとけている物 ・水溶液のなま分け ・水溶液のはたらき 【課題発見・解決学習】	14	●身の回りの水溶液に興味をもち、水溶液には固体や気体が溶けているものがあることを調べたり、リトマス紙を使って水溶液を酸性、中性、アルカリ性になま分けしたりすることを通して、水溶液の性質を捉えることができる。 ●水溶液は金属を変化させるかに興味をもち、推論しながら追究していくなかで、金属が水溶液によって質的に変化していることを捉えることができる。
1	10 電気と私たちの暮らし ・電気をつくる ・電気の利用 ・電熱線と発熱	15	●身の回りで見られる電気の利用について興味をもち、電気は、手回し発電機などを使って作り出したり、コンデンサーなどにためたりすることができることや、電気は、光、音、運動などに変換されること、また、発熱については電熱線の太さによって発熱の仕方が変わることを捉えることができる。 ●電気の性質やはたらきについて推論するとともに、それらについて理解することができる。
2	学びをつなごう④	1	●エネルギーについて、これまでの電気の学習をふり返ってまとめることができる。
3	11 地球に生きる ・人と環境とのかかわる ・地球に生きるために	10	●人の暮らしと環境との関わりに興味をもち、人は空気や水などの環境とどのように関わり、どのような影響を及ぼしたり影響を受けたりしているか、そして、環境を保全するためにどのような取り組みや工夫をしているか、更に、環境の変化に伴う災害に対してどのような備えをしているかなどについて調べ、それらの結果を基に、人が地球で暮らし続けるために自分たちにできることや、環境の大切さと生き物と環境との関わりについて考えることができる。
	たくさんの発見をしたね	1	●1年間学習したことを振り返って、まとめることができる。
計	105 時間		

評価方法	学習の様子、準備物や家庭学習（長期休業の宿題を含む）、提出物の状況 ワークシート、ノート、観察・実験の技能、発言の内容、テスト等
家庭へのお願い	○学習で使用する物・・・教科書、ノート、色鉛筆、理科ファイル ○家庭学習 テストの見直し、つまずきの把握・見直し 復習プリント（分からないところは調べて記入） 自学での取り組み（学習内容の予習・復習） ☆身近な自然や科学的な事柄に触れさせてください。